

常滑市民病院

病院長名	野崎 裕広
所在地	〒479-8510 愛知県常滑市飛香台3丁目3番地の3
交通案内	名古屋鉄道常滑線「常滑駅」下車 徒歩約30分 コミュニティバス グルーン 「常滑市役所・常滑市民病院」行きで 約10分

★ 病院の特徴

当院は2015年に中部国際空港へと連絡する自動車専用道セントレアライン常滑インター直近の高台ニュータウンへ新病院として移転。市民病院としての一般総合病院機能に加え、国際空港至近の医療機関として災害や特定感染症などの輸入感染症に対応した特殊機能を合わせ持つ病院です。新型コロナウイルス感染症でも感染症指定病院として、国内地域発生の新型コロナ集中治療はもとより、空港検疫のサポート医療機関としての役割を担っています。各診療科や職能を超えた病院スタッフ間の良好なコミュニケーションを病院理念として掲げ、総合診療のマインドをもった医療をおこなっています。2022年度からはウイメンズセンターを開設し、包括的婦人科診療や顕微授精不妊治療診療も行っています。2025年度からは近隣の半田市立半田病院との一法人化を予定していますが、特定感染症指定病院としての急性期機能を保持しながら、回復期リハビリ病棟や地域包括ケア病棟を活かし、知多半島中南部をカバーする地域医療包括ケアシステムの中心的役割を担ってゆきます。

★ 研修の特徴

キーワードは密着と主体性!感染症・地域包括医療を意識したカリキュラム!

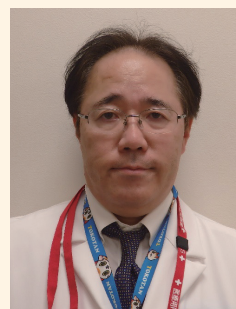
経験豊富な指導医によるマンツーマン密着指導下で、実践重視の基本的診療能力から各診療科研修が十分涵養できるよう主治医機能を意識した研修を行っています。また大人数性研修とは異なり、各研修医のニーズに応じたカリキュラム編成の自由度が高いことも特徴です。地域包括ケアのシステムを活かし入院・急性期手術から回復期リハ病棟転棟・施設や在宅療養へ至るまでのチーム医療に主体的な研修ができるように配慮しています。国際空港近隣に立地することから、平時から検疫所との連携診療など、他一般市中病院では研修できない輸入感染対策を含めた総合診療が研修できます。各診療科の垣根を越えたカンファレンスとしては、CPCや各診療科トピック提供の医局会はもちろんのこと、指導医と若手医師とともに経験症例を対象とした症例検討会や、定期的な感染症専門医を中心としたカンファレンスが開催されています。地域支援・回復期病床機能をサポートするリハビリテーション体制を活かした脳梗塞や大腿骨骨折後の積極的リハビリテーションや、呼吸器疾患などの内臓疾患リハビリテーション、人工透析センターを抱えた包括的腎臓疾患、婦人科疾患・不妊治療を集約的に進めるウイメンズセンター研修といった特徴的な研修も受けることができます。当院で単独での研修では経験不十分と考えられる脳外科をはじめとする3次救急や産科研修などは半田病院などで院外研修とするハイブリッド研修プログラムとなっています。また、僻地医療としては知多半島の離島研修などユニークなプログラムがあります。専門医制度の後期研修への対応としては、後期研修も視野に入れた初期研修の際に履修内容の確認を行っています。当院は連携病院として、名古屋大学・藤田医科大学・愛知医科大学・名古屋市立大学との各種プログラムへの連携体制を整え、基幹病院での研修の移行とともに、当院で連携病院としての後期研修が継続できる体制を整えています。



メッセージ

指導医 (臨床研修管理委員長 富田 亮)

当院は、大規模病院の多人数研修による護送船団方式研修ではなく、少人数制ならではの研修内容の個別化対応と主体的な担当医としてのかわりができる実践的な研修を特徴としています。各専門研修の履修は各診療科の指導医のもとで十分な履修ができますし、一般的に不十分になりやすい感染症研修や地域包括ケア研修にはより力を入れています。また、これからの時代にニーズを見据えた輸入感染症や顕微授精不妊診療といった医療を垣間見ることができます。コミュニケーション能力とリーダーシップ能力を兼ね備えた医師を涵養すべく、病院スタッフ全体が皆さんを歓迎します。医師としての第一歩をぜひ当院ではじめませんか。



研修医 (2年次研修医)

当院の研修の特徴は、小規模病院であり小回りのきくところにあると思います。当院は二次救急であり、症例数が多少不足し経験できない領域もありますが、研修医が主体性を持って診療にあたることができますので、一人の患者さんを入院から退院までしっかりと診ることができます。また小規模病院ならではの、ローテーション以外の科の上級医の先生方から声をかけていただくことも多く、積極性があればどんどん成長できる環境にあります。自分に合った病院を探してみたいという方、是非一度見学にきてみませんか。お待ちしております。



募集要項

採用実績	2022年度 4人 ・ 2023年度 4人
給与/月額	1年次 約323,400円 ・ 2年次 約337,300円 (※手当を含みます)
当直回数/月	4回 (当直22時まで) ※輪番日は翌朝まで
当直料/回	1年次 10,500円 ・ 2年次 21,000円
その他	共済組合加入、雇用保険加入、医師賠償責任保険加入
応募連絡先	担当者 管理課 中村
	電話番号 0569-35-3170
	Eメール byoinkanri@city.tokoname.lg.jp